まるごと!西日本

Instagram　facebook

日頃の様子を更新中！是非チェックお願いします！

発行：(公財)オイスカ西日本研修センター　まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311　FAX(092)803-0322
E-mail: oiscantc@oisca.org　検索　オイスカ西日本

2022 年　12 月号

ご協力ありがとうございます！

【11 月の寄付品】(敬称略)　薦田稔、九電工、浅野奈々穂、JOCA 大雷堂、高田川部屋親方、高田川部屋、吉田俊通、柴田喜八郎 OREC、川平麗貴、吉田智子、小林省太、早良第一交通㈱ ボーイスカウト、高倉哲康 **【新入会】** 柴田　喜八郎

脇山小学校餅つき大会

11 月 26 日、地元の脇山小学校での餅つきに参加いたしました。餅つきには小学生 5,6 年生と PTA の方々も参加。収穫感謝祭でも餅つきを行っていたので、要領がわかる研修生もいましたが、ほとんどが初めて。慣れない手つきでしたが、美味しいお餅をつけました。西日本センターでは、年末に約 100kg のお餅をつき、また地元直売所「ワッキー主基の里」での餅つき(2 日間で合計 600kg つきます)にも参加しているので、まだまだ序盤。年末の餅つき本番に向けてよい練習になったのではないでしょうか。(飯川)

脇山校区運動会

11 月 27 日、スタッフと研修生で脇山校区の運動会に参加し、大縄跳び、パン食い競争、障害物リレーなどに出場しました。皆思いのほか走るのが早く、優勝できるかな⁉と思いましたが残念ながら優勝はできませんでしたが、研修生にとってよい思い出になったと思います！(園田)

パン食い競争

踊りの披露

体験農園だより

11 月はダイコンやニンジンなど、多くの野菜の収穫が始まりました。初参加の方からは毎回「もう採れるんですか!?」と驚きの声をいただきます。今年はニンジンの発芽が悪かったため、どうなるかと思っていましたが、おかげで間隔が開き、今までで一番大きなニンジンが育ったようです。不幸中の幸いといったところでしょうか。これからそのほかの野菜も採れ始めるかと思いますので、10 月に体験農園で収穫した美味しい白米と共に、お鍋などで温まりながらお召し上がりいただけたらと思います。(飯川)

12 月の予定

仕事納め 12 月 29 日
仕事始め 1 月 4 日

4 日	日本語能力試験
7 日	そば作り
8 日	オイスカ高校修学旅行
13 日	福岡県議連報告会
17 日	生松台ふれあい市、北九州異業種交流会
18 日	アトリエ木下クリスマス会
24 日	体験農園餅つき大会
25 日	フリースクール玄海餅つき大会
27 日	若竹保育園餅つき大会
28 日	センター、ワッキー餅つき大会(29 日)

鬼木大明神　今月の一句

好きな 2 つの「スローガン」「前へ前へ」と「さあ上機嫌でやろう」いつでもどこでも迷ったら半歩でもいいから勇気をもって前に出て行動を起こそう！スピード感をもって前だけ見て走り続ける人生は素晴らしい。ふり向くなうしろには夢がない。あきらめるな。そこで人生終了だ。
いつでもどこでもストレスがかかったら意思をもって大声で笑い飛ばそう！常にそんな上機嫌な人がいるだけでその周りが明るく和むものそういう存在になりたいものだ。

舞鶴高校交流会　11 月 4 日(金)、舞鶴高校の 2 年生 28 名が来所し、短い時間ではありましたが、海外研修生との交流会並びにサトイモの収穫体験を実施しました。センターに到着したときは、少し緊張した面持ちの学生達も、収穫作業を研修生と一緒に行う中で会話も弾み、その後の国の紹介をしながらの交流会では、笑い声が絶えない楽しい時間を皆で過ごすことが出来ました。そして最後は、研修生の国のダンスを皆で踊って交流会は終了となりました。今回初めて舞鶴高校との交流会を実施しましたが、今回の交流をきっかけに参加した学生が少しでも国際交流に興味をもって、世界の国々に対して関心をもってもらえたら嬉しいと思います。(豊田)

里芋畑で集合写真

収穫感謝祭開催しました

11 月 12 日(土)、第 14 回目となる収穫感謝祭・秋を開催しました。例年数週間前より天気予報とにらめっこする状況で、今年も一時雨の予報でしたが、当日は 25 度以上の夏日に恵まれ、また約 1600 名の来場者に楽しんでいただきました。研修生も 7 名と少ない中でしたが、多くの方々にお手伝い頂き、盛大に開催できました。昨年は高田川部屋一行は参加できず、顔出しもできなかったのですが、今年はイベントと終盤に応援を行うために、センター2 階のベランダに全員顔出ししていただき、会場に集まった約 1000 名以上の方々から“ガンバレー！！”の応援をすることができました。来年も開催します。皆様楽しみにしていてくださいませ。(廣瀬)

高田川部屋がやってきた！！

昨年に引き続き、大相撲九州場所に向けて高田川部屋一行が 11 月7日～末までセンターにやってきました。今年の研修生は初めて見る力士たちの大きさに圧倒されていましたが、すぐに親しく話ができるようになりました。高田川親方をはじめ、総勢25名がセンターで毎日顔を合わせ、和やかかつ緊張した11月となりました。27日の千秋楽では、人数限定でしたが、千秋楽パーティーも開催され、研修生はコロナ対策で参加はできませんでしたが、部屋特性のちゃんこ鍋をふるまっていただきました。研修生、力士にとっても貴重な1か月となりました。来年は感染対策も緩和させることでしょうから、もっと賑やかに交流ができることを願っております。(廣瀬)

大相撲九州場所見学　11 月 17 日、大相撲九州場所に福岡リバティライオンズクラブより海外の研修生ご招待を受けました。 日本の国技相撲を福岡国際センターで見学でき、今年は入場制限もなく研修生は初めて見る力士同士の取り組みに終始見入っていました。また西日本研修センターを宿舎にしている高田川部屋の力士の取り組みになると横断幕や拍手をして歓声を上げ、写真に収めるなど九州場所を楽しみました。 ありがとうございました。 (満川)

福岡リバティライオンズクラブの方と記念撮影

横断幕を持って応援する研修生

大野城市日本語スピーチコンテスト＆バザー

11 月 6 日、第 9 回大野城市日本語スピーチコンテストに A クラスの 3 名が出場しました。9 月ごろから、原稿を作成し、原稿が完成してからは、約 4 分の長さのスピーチを暗記し上手に伝えるための練習をしてきました。テーマは、「わたしがめざす国際交流・交際協力」です。今年は、ネパール人 2 名、スリランカ人 1 名の計 6 名で順位を競いました。

ウィン（ミャンマー）…ミャンマーに寄付をしてくださった日本人の優しさ。日本での研修で各国の研修生から受けた刺激が、自分の夢、目標への力になってくれる。そして、わたしも周りの人に協力したい。そうやって循環する国際交流・国際協力はわたしがのぞむ国際交流・国際協力だと堂々と伝えました。

リズキ（インドネシア）…インドネシアとオイスカの出会いは1975年。その間、日本に来日し研修した研修生が約 500 名。そして、現在は日本に来日する技能実習生で、4 番目に多い国。継続してきたからこその出会いや気づきがある。わたしが思う国際交流・国際協力は継続することが力になると力強く話しました。

レオニト（東ティモール）…アジアで 1 番新しい国、東ティモール。平均年齢は 18 歳で、国づくりの真っただ中。各国の研修生との農業研修、共同生活で多くのことを学んでいる。人が一人で生きていけないのと同じように、国も他の国と交流、協力し合って、発展していくのだと熱く語りました。

結果は、第 2 位レオニトさん、第 3 位リズキさんとなりました。3 人とも、緊張をはねのけステージ上で、立派にスピーチをすることができました。

同時に、2 年ぶりに開催された大野城市まどかフェスティバルに出店し、オイスカの野菜や手作りジャム、食パン、クッキーなどを販売しました。多くの出店で賑わう中、研修生が大野城市おやじの会「げんこつの会」の方と店に立ち、声を出し、すべて完売することができました。（立石）

福岡県庁 農産物販売

恒例となった福岡県庁ロビーでのオイスカ農産物販売会を 11 月 28 日、29 日に開催しました。秋冬野菜を取り揃えて、研修生が大きな声で「オイスカの無農薬野菜いかがですかぁ～！！」と元気よく声掛けしていました。県庁職員の方をはじめ、用事で立ち寄られた方々がたくさん購入していただきました。オイスカ活動広報の一環も兼ね、チラシや SNS の案内も行い、29日は無事完売させていただきました。手配頂きました県庁の皆様、いい機会を頂きありがとうございました。（廣瀬）

北九州エコライフステージ 2022

11 月 19 日(土)、20 日(日)の 2 日間、小倉勝山公園大芝生広場でエコライフステージ 2022 が開催されました。このイベントは市民・NPO・企業・学校・行政などが集い、ブース出展やステージ発表を通じて日頃実践している環境活動を多くの市民に知ってもらうイベントです。当日は 64 の団体が出展して、オイスカ北九州推進協議会では環境活動の取り組みをパネルを通して紹介したり、オイスカで採れた農産物等の販売を行い、会員さんはじめたくさんの市民の方にお越しいただきました。ご来場ありがとうございました。（満川）

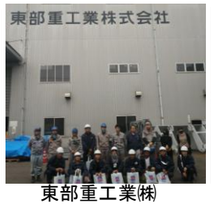
オイスカブース

100 年の森作り参加 11 月 23 日に「第 22 回宝珠山百年の森づくり記念植樹」に参加いたしました。2009 年の第 8 回目から参加させていただいており、先輩研修生らが植えたカエデなどは大きく育ち、きれいに色づいていました。 今回は河津桜、山桜、紅葉、楓の 4 種類を計 35 本、地域の方々と共に植えました。植えた木々には、それぞれ名前やメッセージを書いた札を取り付けました。植樹後は地元の食材を使ったカレーや鶏の炒め物を美味しくいただきました！またステージではカントリークラブの演奏や研修生らの歌と踊りで会場は大盛りあがりでした。研修生の中には、帰国後に「子供の森」計画などで植林活動を行う研修生もいるので、良い経験となりました。（飯川）

長崎産業視察 11 月 14 日、オイスカ長崎県推進協議会のご招待で産業視察に行きました。白浜工業株式会社、東部重工業では作業現場の見学、さざなみ保育園では園児との交流、株式會社坂元木工工藝では木材を鉋で表面をきれいにする体験などをさせていただきました。またオイスカのロゴ入りの木製のボードをいただきました！ 農業ではない現場の見学ですが研修生達は興味津々で社員の方にいろいろと質問をしていました。お忙しい中、研修生のために時間をさいていただきありがとうございました！（園田）

㈱白浜工業

さざなみ保育園交流



東部重工業㈱

カンナの体験

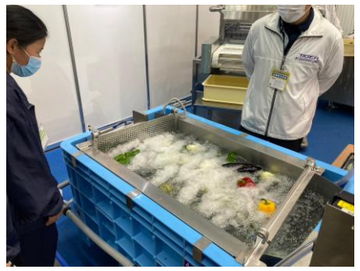
オイスカのロゴ

食品産業創造展、リンゴ狩り

11 月 18 日(金)、 マリンメッセ福岡にて開催された第 32 回 西日本食品産業創造展に行ってまいりました。当展示会は「新たな食の未来」に出会い、つくり、発信することをテーマとして、食品製造現場の最新情報を一堂に展示紹介されています。主に調理用の機械が展示されており、野菜洗浄機や野菜スライサー、ウォーマーなどなど。野菜の収穫や包装に使えそうなものはありませんでしたが、加工時に使えそうな最新の機械が多く展示されていました。最新の機械を前に研修生らは目を丸くしていました。また一部のコーナーでは試食もでき、満腹になるまでいろいろと試食をさせていただいたようです。

その後は佐賀県へ移動し、リンゴ狩りを楽しみました。今回お邪魔したのは、マルヤスりんご園様。一昨年度から利用させていただいています。研修生らはりんご狩りを楽しむと同時に、思い出の写真をたくさん撮影していました。バタバタなスケジュールでしたが、楽しめたようでよかったです。（飯川）

味見をする研修生



野菜を洗う機械

リンゴ狩り

農業研修風景

秋の作付けでは、研修生は農業マネージメントの研修も兼ねて、個人畑（面積：1a）を管理しています。播種する前には、資材のコスト計算から肥料の設計方法について学び、そして播種から畑の準備、定植作業に至るまで自分で考えながら管理を進めていきます。自分が責任をもって管理をしているので、他のオイスカの農場で管理するときとは、彼らの目の色が違います。そのようにしながら大事に育ててきた愛情いっぱいの畑の野菜たちは、現在収穫の時期を迎えています。虫の被害に見舞われながらも、何とか例年以上の収穫が出来そうでほっとしています。

個人畑での管理を通して、技術、気持ちの面で大きく成長した研修生たちは、これから帰国前のアクションプランの作成、発表に向けてがんばっていきます。（豊田）